

【概要・目標】

対人援助の実践の諸問題を対人コミュニケーション論・小集団コミュニケーション論及びそれに関連する心理学・社会学・言語学・文化人類学の観点から考察し、解決の糸口を探る。

【授業内容・スケジュール】

パーソナルな対人関係(personal relationships)、家族(family)、職場の人間関係(human relations)の諸問題を扱う。DV やハラスメントなどの「ダークサイド」から、2者関係または組織によるグリーフ・ケアやソーシャル・サポートなどの対人援助、更にリーダーシップなどの組織マネジメントまで幅広いテーマから、受講生の関心に合わせたトピックを中心に授業が展開される。

【評価】

作成された Annotated bibliography が評価対象である

【テキスト】

International Associations for Relationship Research 学会誌(*Journal of Social and Personal Relationships / Personal Relationships*)

National Communication Association 学会誌(*Communication Monographs / Journal of Applied Communication Research / Communication Education* など)

International Communication Association 学会誌(*Human Communication Research* など)
などのコミュニケーション学専門誌

Association for Death Education and Counseling 学会誌(*Death Studies / Omega*)
Journal of Loss and Trauma 誌 などの、喪失体験とグリーフ研究の専門誌

その他、American Psychological Association や American Sociological Association などの学会誌などから、リーディングをピックアップする。

【推薦参考図書】

追って指示する。

【その他】

連絡先: masuda@wakayama-med.ac.jp (増田)